



# 第1763回例会プログラム

第2011年3月23日(水)くずはゴルフ場

会長テーマ 「ロータリーは家族 内なる力を高めよう」

## ♪今日の歌「我等の生業」♪

我等の生業さまざまなれど  
集いて図る心は一つ  
求むるところは  
平和親睦(やわらぎむつび)  
力むるところは向上奉仕  
おお ロータリアン 我等の集い

## 「くずはロータリークラブ会員による…私の履歴書」

このコーナーは他の会員に対して自分をアピールする場と考えています。  
「私はこんな人間」「ロータリーでの忘れられない思い出」などなんでもOK。

今回は 中村 雄策 会員

クラブの皆さまへ、いつもお世話になっております、欠席ばかりして申し訳ありません。  
え～私の履歴書を書けと言われても、総領の甚六ですから人様に自慢できることなどこれっぽっちもありません。何を書けばいいのかかわからるので、そのうち書きます～ってテキトーに阪本さんをごまかしてたら、遂に山口さんも加わって猛攻撃(おまえな～、ええ加減にせーよ、〇〇日までに書かんかったら… わかってるやろな～)されてしまい、敢え無く白旗を揚げた次第です。



申し上げたとおり誇るような経歴なんてありませんから、甚六は甚六らしく、ハーレーを買った時のドタバタを書こうかと思えます。  
元々大型バイクに乗りたくて仕方なくて二度ほど自動二輪の免許を取ろうとしたんですが、挙動不審だったんでしょうねえ、その度にバレて「危ない」「立場を考えろ」と怒られてやむなく断念しておりました。しかし運命の日は突然にやって来る訳です。

10年前のある日、いつもの如く車屋にふらりと寄ったところ、あつたんですね～、ハーレーが！それも噂に聞いていた二輪免許いらず、メットいらずの3輪が！

車の周りを1周して「買った！」、30秒かかりませんでしたね、値段も聞かなかったです。「なんぼや？」「…ふんふん、なんとかなるな」「書類持ってきて」とこれで10秒、書類が出てくるのに20秒、合計1分で商談成立です、この時だけは一切値切りませんでした。

んで、出した書類に担当が「ここと、ここにセンサーの実印押してください」と鉛筆で○を付けます。そこでハタにと気がついた、うちの男ども、親父と私ですが、日ごろエラソーにしてるんですが実印は女ども、つまり親父の実印はオフクロが、私のは嫁はんが握っておるのです。しかもヤツらどっかに隠しててそのアリカをワレらは知らんのです！

これは弱った、ハンコが無けりゃ登録できんじゃないの！こんなもん買うってバレたらハンコどころか大騒ぎになること請け合いです。今までどんな車買っても「あいつはビョーキやからシャーないわ」とあきらめてた親父も、曲がりなりにも囲いがあって輪っかが4つあるからで、全身剥き出しで輪っか3つのクルマではしゃあないでは済みません…

どーしよう、探りを入れようかとも思いましたが私がハンコと言うだけで「またクルマか？」と勘づいてジロリと睨むヨメとオフクロです、今回だけは絶対勘づかれてはならないのです。

悶々としながら2日経ったところで担当から電話です。開口一番「センセ、金借りてください。金借りてローン組んだら返すまでローン会社のもんになるから会社のハンコで登録できます」そうか！その手があった！「即借りよう、100万借りる段取りせえ！」やったー！ハーレーが来る♪～ しか～し、もうひと波乱あるんですね、これが。

2～3日してローン会社から電話がありました。「車の値段に比べて100万円は少ないのでホントに会社の名義にしてもいいんでしょうか？」というものでした。冗談じゃない、ここで会社に引かれたら元も子もない… 「いえいえとんでもない、どうか会社の名義にしてください、返し終わっても名義はずっとそのままです」とお願いしました。「ホントにいいんですか～ では返済が終わったらいつでも名義変更しますから言ってくださいね～」やれやれ、ほっとした…

と、いうわけでハーレーは私のところへやってきました。ちなみに晴れて私の名義になったのは1年間の返済が終わって3年後でした。4年間隠し通したんです。

(次頁へ続く)

## 第1763回例会プログラム

司会 林(克)副SAA

●12:40 開会の点鐘

●友情と親睦の握手

●国歌斉唱

●ロータリーソング「我等の生業」

●お客様紹介

●幹事報告

●委員会報告

・出席状況報告

●外部卓話

●その他

・ニコニコBOX報告

●13:30 閉会の点鐘

岩本会長

全会員

//

//

親睦委員

山口(尚)幹事

中谷副委員長

東和男棋士(7段)

紹介者 嶋田愛親 会員

林(克)副SAA

岩本会長



デラチャペル こんなんもあります！

(前頁より)

今ハーレーはあちこちオーバーホールしています。バイクって普通のクルマの4~5倍寿命が早いんだそうです。現在距離計は4万キロを越えています。クルマで言えば20万キロですからタクシー並みです。オーバーホールもいりますわ。しかし、これからも直しながら乗り続けようと思ってます。私は今までに20数台のクルマに乗ってきましたが、どれも嫁はんの評価は最悪でした。でもハーレーがバレた時、後ろに乗せて走ったら「これは気持ちええな〜」と初めて褒めてくれました。だからです。文責は山口さんと阪本さんで〜す。

## 会長通信

感動する文章にで合った！第一弾

確かに日の丸に悪い印象を持っている人はいるかもしれない。だけど日の丸が悪いのか？そうじゃないだろう。日本が国家としてよその国に迷惑を掛けたとすればそれは歴史として刻むしかないであろう。

日の丸を見て恨みに思う人がいるということは取りも直さず日本人が生き方を間違ったという事だ。国旗だけを変えるってのはずるくないかい。

これからの我々の進み方で日の丸の評価が決まるんだ。日の丸を平和の象徴にだってできるだろう。この国の進み方によってはだよ。

災害や戦争で苦しむ難民が難を逃れて日の丸が見えた時、これで助かったと思ってホッとしたと言ってもらえる様な貢献が出来るかもしれない。我々の進み方によって日の丸の印象は変わるだろ

うが、日の丸を変えたって日本の実態は変わらないだろう。

旗ってのは所詮布切れだ。でも人間は想像力を持っている。その旗が象徴する国をふるりに持つ人、そこに家族や友人を持つ人の心情を思いやる気持ちが大切である。(室積 光著)

同郷の山口県人

相手の国の主張や方針が気に入らないなら抗議すればいい、意見を述べればいい。だが国旗を燃やすのはマナー違反だ。君が代に文句を言う人も同じだ。どうも日本には先人を全て愚か者と思い込んでいる人がいる様だ。この前の戦争だって、我々の先輩が愚かだったから勃発したわけではない。

歴史を後知恵で批判する方が愚かだ。歴史には大いに学ぶべきだが歴史上の人物の一方を悪玉と決めつけて全否定するのは間違っている。

## 卓 話



「輝く瞳に会いに行こう」  
NPO法人タイ国日本語教育環境支援  
プロジェクト理事長 原田 義之様  
(高砂青松RC)

## ○タイ国チェンラーイ県・チェンラーイ市とは

チェンラーイ県はタイ北部に位置し、県都はチェンラーイ市で市街地人口は約10万人。13世紀には、タイ王国の首都であった。首都バンコクから約850キロ。飛行機直行便で、飛行所要時間1時間15分。

## ○タイ国との出会い

1989年、当時日本経済は、戦後の終焉と世界経済のグローバル化の始まりで事業のタイ出進と、ロータリアンとして国際委員長としてチェンラーイRCの出会いがあった。「地区を介した途上国への国際奉仕ではなく、直接姉妹クラブ提携に基づく国際奉仕」の実現にむけチェンラーイRCとの国際姉妹クラブ協定を交わした。当クラブの奉仕内容は毎年3万バートの資金援助でチェンラーイ地区小中校への図書配本。

## ○具体的事業内容と実績

①当クラブとチェンラーイRCとの図書の支援活動。私の思いは支援する図書でタイ北部の子供達が科学、文化、世界、文学と触れ、知識を得て立派に成長し、タイ国のためまたアジア人として素晴らしい社会人に成長して欲しい。15年間、タイ北部小学校30校に「クンパンヤー文庫」を設置した。

## ○豊田武雄氏との、20年前の出会い

- ①タイ北部の子供達の輝く瞳に出会い
- ②金では買えない幸せとの出会い
- ③人生は・・・自分が幸せと感ずること
- ④一方的な施しと慈善では・・・真の輝きは見えない
- ⑤共に共感してこそ、奉仕の輝きが見え、身を投じた者にだけが見える

## \*\*\* そして始めたこと \*\*\*

## ○NPO法人「タイ国日本語教育環境支援プロジェクト」の設立

## ○国際奉仕活動と評価

- ①チェンラーイ・国立ダムロンロード  
ソククロ高校日本語科への支援
  - ②ラーチャパッド・チェンライ大学日本語学科への支援
  - ③政府認定2007年日本政府外務省認定事業、兵庫県認定2008年・2010年兵庫県海外協力活動助成金認定
- 一個人としての奉仕活動(65歳)



## ○タイ国立ダムロン高校教師開始(現在2年目)

## ○少数民族・アカ族子供就学支援開始

チェンラーイ・ダムロン高校の教師の傍らアカ族の子供らの就学支援による「識字向上」

- 1) アカ族は中国雲南省から400年を架け、焼畑農業で自活し移動南下して来た。
- 2) 独自の文化と言語を持つが文字を持たない。
- 3) 第2次世界大戦後、国境確定でタイ国に。
- 4) 利益優先の先進国が森林伐採をし、タイ国は収入源に。アカ族の焼畑を禁止と、民族差別。
- 5) 月収7千円の農業収入。子供の就学困難。
- 6) 文字を読めない書けない話せない子供達は日当250円。
- 7) 麻薬の運び屋、売春、エイズのキャリア  
彼らを救うのは識字向上が地道だが最も確かな近道はアカ族子供の寄宿舎「夢の家」

## ○今後の支援予定

- ①自活環境改善支援・・・自ら生み出す仕組みの支援
- ②字率向上支援・・・知力の蓄積支援
- ③「足長がおじさん」奨学資金支援・・・就学支援  
足の短い“足ながおじさん”の 原田さんが来るぞ

## ○2006年ノーベル平和賞受賞者・経済学者のムハマッド・ユヌス氏(Muhammad Yunus)の考え方

貧困は、貧しい当事者が作り上げたものではない。社会(優位者、支配者)の考え方、やり方、即ち社会制度が生み出したものだ。貧困者の怠慢に依るものではないことは明らかだ。貧困者が努力を怠ったからでもなく、決して自業自得ではないのだ。

人間誰しも、社会と共に自活しようとするものだ。

人間誰しも、丈夫で健康でありたいと思うものだ。

施しと慈善は、自らの生活を良くしようとする意欲をそぐ。病気を治そうとする意欲をそぐ。

だから、健康で貧しい貧困者を貧困から救うのは、単発的な施しや慈善ではなく、持続的に供給可能なビジネスを生み出し、支援をすることだ。

慈善は、「自分は良いことをした」との満足はあるにせよ、本当の貧困解決にはならない。

私のアカ族子供たち支援の源・・・それは、この現実を知って、この子供達を見放さないだけだ。この「輝く瞳の子供達」を麻薬の運び屋、売春、そしてエイズキャリアの予備軍にしたいからだけです。

○支援資金の捻出・・・著書「輝く瞳に会いに行く」の印税と売上げの一部を奉仕の原資にしています。

今後の予定

3/30 (水)	・卓話 三木 彰 会員 ・三九会
4/6 (水)	・卓話 畠中 聡 会員 ・定例理事会
4/13 (水)	・新旧ガバナー補佐訪問 ・卓話 金森市造会員 ・被選理事会
4/20 (水)	・卓話 「月間にちなんで」 西田英夫広報委員長 ・100万ドルランチ

2011年 3月～4月

月	火	水	木	金	土	日
3/21	22	23	24	25	26	27
		例会 外部卓話			職業奉仕 委員長会議	
28	29	30	31	4/1	2	3
		例会 三九会				
4	5	6	7	8	9	10
		例会 定例理事会				
11	12	13	14	15	16	17
		例会 被選理事会				



<献血キャンペーン>

2011年3月29日(火)は  
献血キャンペーン

10:00～12:00 13:00～16:00

於:牧野生涯学習市民センター

\*400mL献血にご協力をお願いします。

<献血チラシ配布>

2011年3月25日(金)8:00～

於:京阪牧野駅前

\*ご協力よろしくお願ひいたします。

<三九会のご案内>

\*日 時 2011年3月30日(水)14:00～19:00

\*場 所 料亭「畑かく」 075-441-0610

\*会 費 ¥17,000



報告事項

○本日の配布物

①東北地方太平洋沖地震被災地への義援金のお願い

○本日の回覧物

①トルコ独自の奨学金プログラムのご紹介

○行事等出席報告

3/19 会長エレクト・地区チーム研修セミナー

山口(伊)、金森

○行事等出席予定

3/26 第2回職業奉仕委員長会議

北村

3/29 地区協議会事前説明会

金森

4/23 2011-12年度のための地区協議会

山口(伊)、初木、三木、北川、畠中

國田、日野、中野、小林、森、金森

「行事・延期中止のお知らせ」

\*3月26日からのGSEスリランカチーム受入—延期

\*4月2日枚方RC創立50周年式典—中止

\*4月9日大東中央RC創立15周年式典—中止

\*4月29日～5月1日春のライラ—中止



ニコニコ箱メッセージ(掲載順不同)

\*息子の大学受験合格のお祝に

中谷賀久

\*原田様のすばらしい卓話をお聞きして

西田英夫

ニコニコ箱	合計 ¥15,000	累計	¥837,000
-------	------------	----	----------

第1762回例会出席報告(3月16日)

会員総数	出席者	出席率
58名	36名	70.59%
お客様 原田義之 様 (高砂青松RC)		
第1759回例会補正後出席率 77.36%		
メーク 7名	欠席 12名	除外 6名



発行 KUZUHA ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2660地区

創立:1974年5月30日承認:1974年6月25日

クラブ名称変更承認:2005年6月6日

会 長 岩本 昌治

広報委員長 西田 英夫

大阪府枚方市楠葉花園町14-2

樟葉パブリックゴルフクラブハウス2F

電話 072-855-5125

FAX 072-855-5180

Email: kuzuha-rc@kcat.zaq.ne.jp

URL:http://www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/